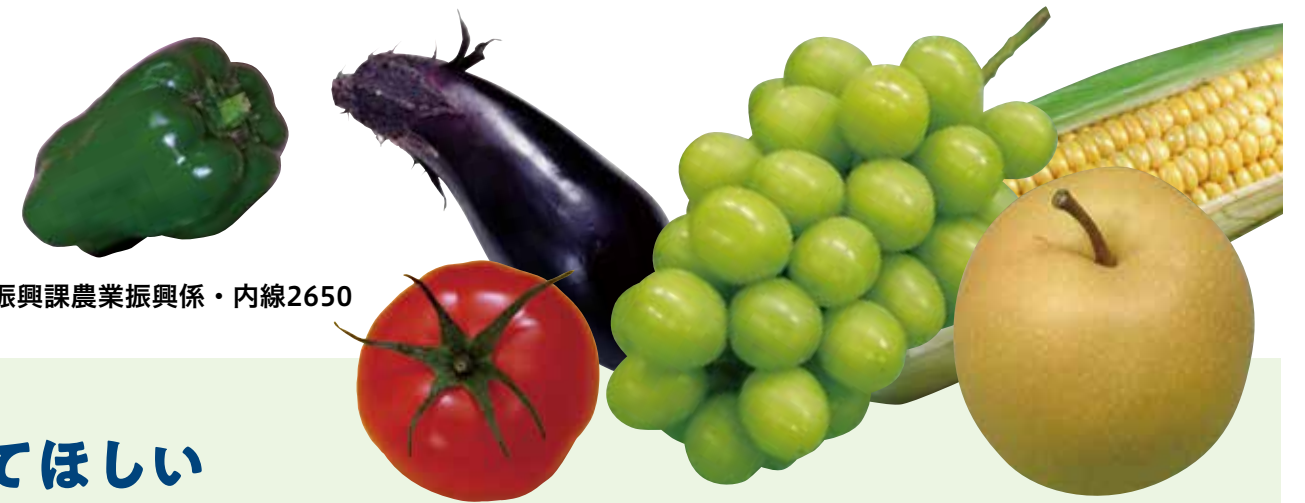


「立川印」で広がる立川の農の魅力

生産者お墨付きの証、立川農業ブランド「立川印」。誕生から3年を経た今、市の農産物の価値と魅力が広がっています！ 農 農業振興課農業振興係・内線2650



見て、感じて、
あじわって。
立川印

「立川印」は
農家さんお墨付きの証です
こだわりの野菜や果実
特産品の立川うど
動物から授かるいのちの恵み
心を潤すお花や植木
未来へつなぐ農育プロジェクト
この7つの宝物に
「立川印」がついているはず
深呼吸したら
目で耳で鼻で口で
カラダいっぱい感じよう
さあカラダとココロに
ごほうびを

立川には多彩で豊かな「立川印」があることをもっと広く知ってほしい

何度も話を重ね、ブランドマークを完成

村田さん 「立川印」のプロジェクトへの参加は、所属する「立川市農研会」を通じてでした。

鈴木さん 私は立川農業振興会議会長の金子さんに声をかけていただいたのがきっかけです。大きなプロジェクトの責任の重さを感じながらも、立川の農業の魅力を発信する取り組みに参加できるのはとても嬉しかったです。

村田さん ブランドマーク完成までは、プロジェクトメンバーで生産者の思いを形にできるよう、何度も話し合いを重ねましたね。

鈴木さん いろんなアイデアがあって、半年ぐらいいかりましたよね。

村田さん 完成したときは、ようやく形になった



喜びはありましたけど、作っただけでなく、広がっていかなくさという使命感にも駆られました。

立川印でコミュニティが拡大し、品質も向上

鈴木さん 「立川印」の野菜が、みのれ立川やスーパーに並び始めてからは、直接購入者の方からお声をいただくことも多くなりました。

村田さん 生産者と消費者の距離が近くなった感じ。それに農家同士のコミュニティもより広がりましたよね。

鈴木さん 農家同士、技術などを惜しみなく教えあえる関係性が築かれているように思います。技術を共有し、さらに西洋野菜や果物などに挑戦している勉強家の農家さんが多くいるのが立川市の農家の特徴。だからこそ、立川市の野菜は種類が

豊富。それが魅力の一つだと思います。

村田さん 植木屋もそう。若い世代が店の跡を継いで、確かな技術が受け継がれているからこそ、立川市は都内一の植木生産量を誇り、全国一の植栽率の東京都の植木を担うことができているかなと。

鈴木さん 野菜、果物、植木、畜産など、立川市の農産物は多彩で質が高いと思うんです。それを「立川印」を発信源として市外にもSNSなどを活用し、広めていきたいです。

村田さん もっと広く知ってもらうには、直売している農家の方や小売店にも「立川印」を活用してもらうための、のぼりなどのアイテムの作成や、それぞれの農家が配信しているSNSのリンクをまとめて紹介するといった活動も今後は必要だと思います。

見て、感じて、味わって～「立川印」で立川の魅力再発見！～ 目からウロコの、おいしい出会いが待っています

果実農家さんの自信作が沢山 ～見て楽しく、食べておいしい～

果実品評会に出品された果実農家さんのもっとも自信のある一品を展示・即売します。併せて果実と野菜の直売会も実施します。直接会場へ 9月9日(火)▷即売=午前11時から(展示・整理券配布は午前10時50分ごろから)▷果実と野菜の直売=即売が終了し次第(午前11時30分ごろから)場▷展示・即売会=市役所1階多目的プラザ▷果実と野菜の直売=市役所1階西側テラス



第7回 「立川の農」写真コンテスト 立川農業の魅力が伝わる作品、募集中!!



応募方法

- 点数 プリント印刷は1人3点まで、Instagramは1アカウント3点まで
- 条件

- ・応募者本人が市内で撮影した、未発表かつ応募者が一切の著作権を有しているオリジナル作品に限りります。
- ・人物が写っている場合は、被写体(本人または親権者)がコンテストに応募することを承諾していることが必須です。

- 締切 令和8年1月8日(木)(必着)

▷プリント印刷=午後5時までに農業振興課(市役所2階57番窓口)へ提出

▷Instagram=午後11時59分までに投稿

サイズや提出方法など詳しい条件は、実施要領(市役所で配布するほか、市ホームページ(右2次元コード)からダウンロード可)をご覧ください。



農地は私有地です。撮影時に所有者の許可なく立ち入らないようにしてください。

入賞者には賞品プレゼント! /

- 市長賞(賞状、立川市農産物等詰め合わせ、ウドラ&くるりんワンタッチボトル) 1人
- 立川農業振興会議会長賞(賞状、立川市農産物等詰め合わせ、ウドラ&くるりんワンタッチボトル) 1人
- 特別賞(賞状、立川市農産物等詰め合わせ) 若干名



若手農業者と一緒に収穫体験 ～立川の農に触れて、家族の思い出の1ページに～

収穫体験専用の畑で若手農業者が生育した野菜(ニンジン、小松菜、カブなど)を、親子で収穫しませんか。生育の状況や収穫の様子を市ホームページやYouTube立川市動画チャンネルで配信します。申込方法等、くわしくは市ホームページをご覧ください 市内在住の小学生と保護者(保護者のみの参加は不可) 11月22日(出)▷午前8時45分から▷午前10時から(雨天実施。生育状況により日程、農作物に変更あり) 場ファーマーズセンターみののれ立川北側広場 1家族1,000円(参加費) 各45組(抽選)



「立川印」はここで買えます!

ファーマーズセンターみののれ立川



所在地 砂川町2-1-5
営業時間 午前10時～午後5時
駐車場 80台
電話 ☎(538) 7227

メモ
花や植木も購入できます。

のーかるバザール



所在地 柴崎町3-9-2
営業時間 午前10時～午後8時
電話 ☎(548) 2511

メモ
姉妹都市・長野県大町市のアンテナショップも併設。



YouTube
立川市動画チャンネル



令和7年4月から7月までの親子農業体験の様子を動画作成しました。今後も収穫体験の様子を配信予定。

たちかわ「農業」の魅力発信中



写真コンテストや収穫体験などを発信。

野菜通信



立川市内産野菜をおいしく食べられるレシピを掲載。農業振興課(市役所2階57番窓口)で配布中。